

東日本ユニオン よこはま

JR 東日本労働組合
横浜地方本部
発行者/小清水和彦

現業機関における柔軟な 働き方の更なる推進について

11月27日、横浜支社より「現業機関における柔軟な働き方の更なる推進」について提案を受けました。

1. 実施内容

(1) 更なる統括センター化の推進

- ① 横浜営業統括センターと大船運輸区を統合し、「横浜統括センター(仮称)」とする。
- ② 川崎統括センターと川崎運輸区を統合する。
- ③ 桜木町営業統括センターと横浜運輸区を統合し、「桜木町統括センター(仮称)」とする。
- ④ 町田営業統括センターと相模原運輸区を統合し、「町田統括センター(仮称)」とする。
- ⑤ 湘南・相模統括センターと国府津運輸区を統合する。

(2) 統括センター化に伴うエリア区分けの変更

- ① 湘南・相模統括センターの橋本駅を、「町田統括センター(仮称)」に変更する。
- ② 小田原・伊豆統括センターの国府津駅を、湘南・相模統括センターに変更する。

2. 実施日

- | | |
|-----------------------|--------------|
| (1) 横浜統括センター、川崎統括センター | 2024年 3月 1日 |
| (2) それ以外の統括センター | 2024年 10月 1日 |

3. その他

- (1) 各統括センターの円滑な融合に向けて、実施に向けた必要な準備は行う。
- (2) 各統括センターの体制については、別途提案を行う。

「提案の POINT」

- ・ 統括センターによつての**実施時期の違い**は、再編に伴うエリア変更が無いことと、横浜統括センター(仮称)・川崎統括センターはエリアマネジメントを行ってきたため、先行して統括センター化としている。
- ・ 橋本 CTC については相模線を管理していることから、湘南・相模統括センターとした。
- ・ 統括センター化に伴い都市手当は、各統括センター内の高い等級が適応される。

働く側の視点から安全で働き やすい職場づくりを考えよう！！